

福井商工会議所青年部会会報

# 福居



会 報

第 2 8 号

昭和62年2月25日発行  
発行所  
福井商工会議所青年部会  
発行責任者  
天 野 吉 壹

全員参加で成功させよう!!

## 第10回市民の広場3/28(土)開催

テーマ 「特徴ある街づくりをめざして」

日 時 昭和62年3月28日(土) 13時30分～16時30分  
会 場 福井商工会館 5階大ホール  
主 催 福井商工会議所青年部会  
後 援 福井県、福井市、NHK福井放送局、福井新聞社  
福井放送(株)、福井テレビジョン放送(株)、福井エフエム放送(株)

### 内 容

#### 第 一 部

問題提起……市民、団体（福井市の街づくりに  
関心を持つ団体など）へ、アンケ  
ート調査を実施し、その結果を踏  
まえて問題提起を行う。

#### 第 二 部 グループ討論会及びアドバイザー よりのコメント

※第一部よりの問題提起を受け、市民の広場参  
加者によるグループ討論会を設け、参加個人、  
参加団体の意見を交換提出する。

そして提出された参加者の意見に対しアドバ  
イザーよりコメントを頂く。

#### 《討議内容》

- 主に(1)福井の街づくりの問題点  
(2)福井は何処を目指せばいいのか（青年  
部会からはホストシティ構想、アート  
シティ構想）  
(3)市民による街づくりの実践方法とはは  
（産学官民街づくりネットワーク）

#### 第 三 部 全 体 討 議

アドバイザー

本多義明氏（福井大学工学部助教授）  
勝木健俊氏（株ベル社長）  
小辻康雄氏（市、企画調整課課長）

コーディネーター

小川 修氏（福井商工会議所青年部会）

#### 《形 式》

グループ討議



コーディネーターによるまとめ



アドバイザーよりコメント

# 時勢有頼

昨年は円高の一段の進行と定着の中で原油安・金利安・地価・株価の高騰、重厚長大産業の異状な低落等、全くめまぐるしい変遷変転の一年であった。

明けて今年「卯」の年。「卯」は十二支の第四位。時刻では明け六ツ、午前六時を中心にその後、方位では東を指す。

役所の出勤は卯の刻だというのが出勤簿のことを「卯簿」と言い、朝食を「卯飯」ともいう。「卯榎」は正月最初の卯の日に糸所から朝廷に奉った桃の木で、これに邪鬼を払って年頭の安全を祈願したといわれている。

何れにしても人類が昔より卯（東）の方向から、太陽が昇る直前の明け六ツ（卯の刻）より行動を起こして働いた。卯とは即ち一日の始まりである。

明治以来百余年の歴史をもつ国鉄は愈々本年四月より民営化でスタートする。審議中の税制度、教

育制度も今年大きな改革に進み、産業界も情報化・ソフト化・国際化の中で、大きな構造変化が進むであろう。

何かと批判の多い海外関係も、在来のみを中心とした世界の視方から、世界の中での日本の立場を考えながら、少々困難があっても国際化の波の中に股出してゆかねばならない。従って今年は全て戦後初の大変革の門出の年であり、正に明け六ツの「卯年」である。

こうした厳しい変革と混迷の中で私達は如何に対処すべきか。

一、先ず原点を見直し、もう一度基本を正そう。

一、困苦は何時の時代も同じ。迷って遅疑したり、「鬼」の昼寝式に呑気に構えては飯は食えない。進んで自ら困難に立ち向い「挑戦実行」の精神で勇躍して一歩先進を期そう。

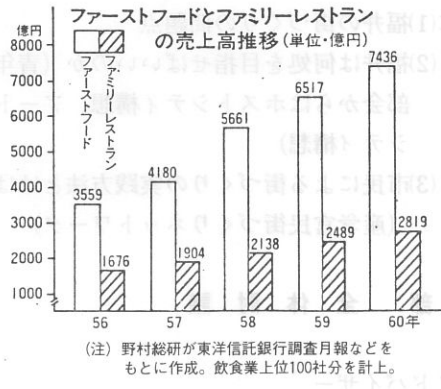
相談役 牧田 道男

# まだまだ伸びる ファーストフード産業

「速さ」「安さ」「手軽さ」を売り物に急成長しているファーストフード産業について、市場規模はファミリーレストランの二・六倍で、今後も成長で上回る、と野村総合研究所がレポートをまとめた。

ハンバーガーに代表されるファーストフードは、四十年代後半、マクドナルドなど外資系が上陸後、フライドチキン、ドーナツ、さらに、すし、弁当など和食も巻き込んで拡大。若者層を中心に人気を集めている。

一方、経営側にとっても、一店当り平均投資額がファミリーレストランの四分の一の二千万円程度であることや、品目が限られ生産システム化が容易で、サービスも単純なためマニュアル化しやすいという利点がある。客一人当り単価は六百円前後と低いが、滞留時間が、千〜三千分とレストランの半分以下で回転が速い。



地価が高くて他業種では採算が合わない駅前などでも十分に商売が出来るというわけで、今後も価格、味の面で優れ、面積効率がよく、店舗を増やしやすいうファミリーレストランのほうが成長性は高い。また商品別では、弁当、すし、ラーメンが成熟期。ハンバーガー、ドーナツ、フライドチキンは成長期。ピザ、アイスクリームはこれから成長する端緒期とし、そば、うどんなどチェーン化されていない分野は、参入の余地は大きい、としている。

## 社会福祉の味方

当青年部会員の神田芳明君が「社会福祉の味方」募金書士という見出しで一月三十日付の福井新聞「ふれあい欄」で次の様に紹介された。

○：福井地方裁判所前で、司法・行政書士事務所を構える神田芳明さん(四四)は、集会や会合があると募金箱を持っています。もう四年近くになるので、最近では募金書士の異名をとるようになりました。何の募金かという、重度精神薄弱厚生施設「ハスの実の家」の建設資金です。

神田さんは、ハスの実の家の理事の一人。同家が進めている芦原町北潟への移転新築、社会福祉法人化の強い味方です。法律的な知識、お役所への手続き、提出文作りなど一般の人には手に負えない仕事を一手に引き受け、青木達雄理事長からとても感謝されています。募金活動もその一環。昨年末から、忘年会、新年会、年賀会に欠かさず募金箱を持って行って浄財を募りました。



神田さんは同志社大在学中から福祉活動をしていて、卒業後は社会福祉の第一線で働こうとし決心したこともあり、五十四年にお母さんが亡くなられた時、香典返しの一部、三十万円をハスの実の家に寄付したのが始まりでした。

神田さんは「ハスの実の家は、援助が必要なのに敬遠される重度障害者を私利私欲なしに養育する施設。青木理事長の生き方にも感銘した。自分が亡き母から教えられた生き方の模範がそこにあった。職員さんたちも半分はボランティア。自分の貢献度なんて、まだまだちっぽけ。

母が生きていれば、きっと同じことをしただろう、という神田さんの表情は実に晴れ晴れとしていました。

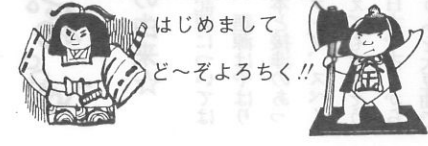
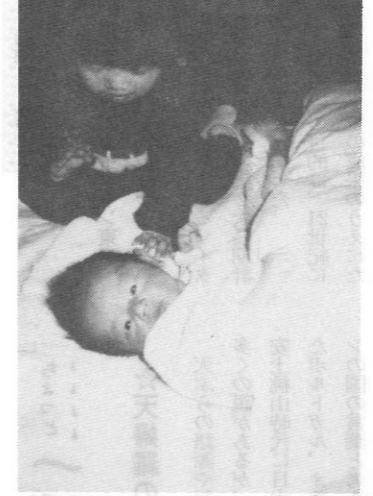
## みなさんよろしく

一新会員プロフィール  
平鍋 順一  
昭和二十三年一月十八日生  
平鍋会計事務所  
福井市新保町四十一・四十四〜二  
電話 五三二二八



こんにはは 赤ちゃん

阿部 康久ちゃん(愛称ヤッチャん)  
(阿部宏治君、敦子さんの長男)  
昭和六十一年十二月二十日生  
●誕生にあたり一言●  
国際的な康平と、幾久しく健康であることを庶幾します。



売上「ゼロ成長」時代のいま!!

株式会社 福井リテイルシステム

代表取締役 小林 庄市

店舗企画・設計・施工

福井市花堂東1丁目21-7 TEL 35-6655(代) FAX 35-7251

五月人形 製造 小売 修理

おくむあ人形

福井市足羽3丁目8番21号(福井紡績信号南130m) TEL (0776) 35-8588

# 企業訪問

## 株式会社

### 家具のふるの

住所 福井市みのり二丁目25の25  
創業 大正10年  
会社設立 昭和58年4月  
業務内容

#### ※家具販売部

婚礼家具及び一般家具の販売  
インテリアコーディネート

#### ※硝子工部

建築用硝子工部及びビストンド  
グラス設計・製作施行

家具店としての私共の会社は、業界でも歴史のある店で、先々代が家具の製造販売を大正10年に始めたのが起りで、それ以後66年を数えるに致っております。

営業は婚礼家具20%、一般単品家具30%、新築家具20%、インテリア製品10%、硝子工事20%という比率で販売活動を行っております。消費者ニーズが個性化する中で、自らの好みに合う物を購入しようという傾向は、とりわけ若者の間で定着しつつある。ことプラ

イタル家具にしてもこういう状況は例外でなく、若いカッブル達は(自分達の描く新生活にふさわしい家具インテリア)を求めているます。

しかし一方で「儀式」「習慣」としての役割を果さなくてはならない。若い感覚で自由を尊重するののか?。あるいは、従来のしきたりに従うのか?。今後の私達業者のますますの細分化を予想される中で私共は、

①ユーザーニーズに対応できる家具販売店の役割

②インテリア産業における家具販売店の役割

③家具販売店におけるインテリアコーディネーターの役割

を考えて、これからの家具の販売に力をそそいでいきたいと思っております。

今後共、家具に関してのご相談がありましたら、御気軽にご連絡下さい。私共の優秀なスタッフがいつでも御相談に応じさせていただきます。

株式会社 家具のふるの

専務取締役 古野 良郎

## 出版

21世紀へ向けてマイタウン東京  
『第2次東京都長期計画』

鈴木都知事が進めているマイタウン東京構想。その第2次長期計画がこのほどまとまった。

今回の計画の目的は、21世紀にむけてこれまでの成果のうえにたち、マイタウン東京をさらに着実に実現していく道すじを明らかにすることにあるという。

同書は三部構成をとっているが、その大半を、第一部「マイタウン東京にむけての新たな展開」、第二部「21世紀をめざした施策の目標と方向―分野別計画―」が占める。そしてその中では次の内容をもつ計画であることが示されている。

①基本構想―21世紀の東京像―生活像、都市像―を描き実現への方策を明らかにする。

②事業計画―都が61年度から10カ年間に計画的に推進する事業内容。同書の希望者は、紀伊国屋書店で。問い合わせは東京都企画審議

室計画部

☎〇三(二二)五一一

内線二〇二二

ちよつと「福」

### ☆天婦羅の由来☆

天ぶらの語源や記源については多くの説があるが、語源はやはり安土桃山時代に日本と接渉のあったポルトガル、オランダ、スペインの国の言葉と考えてもよさそうである。あるいは日本で古くから精進料理の中でとうふを大豆油で揚げた油揚げがある。これを万葉仮名で書けば「天ぶら揚げ」と書くとすれば、天ぶらは精進料理から来たとも考えられる。天ぶら発祥地は歴史的にみて多分長崎であろう。現在も長崎に残る南蛮料理の中に長崎天ぶらという唐菓子に近いものが残されている。

いずれにせよ今日までの天ぶらをつくり上げたのは日本人以外の何者でもない。海に囲まれ豊富な新鮮な魚に恵まれた日本人がその鋭敏で繊細な舌でつくり上げた料理といえよう。

(高比良)

豊かな食事は明日につながる

ひとときのやすらぎ



有限会社

矢車

天婦羅  
会席料理

矢車

RESTAURANT

ブルマン

福井市西方2-110-2(福井警察署前)

☎(0776) 23-3893

福井市長本町105(ロイヤルハイツナガモト1F)

☎(0776) 53-6926